

生体管理	身長	制限なし 心電図・パルスマスター・手筋 パルスオキシメータ 必須
	監視システム	
	検疫中の患者監視	
	体外式絶縁器の準備	
備考	※ アボットメディカルジャパンの心臓植込み型デバイスはデバイスのシリアルによるweb上の検索で最新の撮像条件をご確認いただけます。https://www.cardiovascular.abbott/jp/ja/mri-verification-information	

能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイス一覧表

日本磁気共鳴医学会

更新: 2023年12月21日

※ 本一覧表は添付文書を基に各社から情報をいただいてまとめたものです。能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイスの安全使用のためにご利用ください。
デバイス構成やシーケンス関連の制限値など各種表示に関するお問い合わせは直接デバイスマーケーにお願いします。

注 意

注1) 条件付きMRI対応心臓植込み型電気的デバイス装着患者のMRI検査は、磁気共鳴専門技術者あるいはそれに準じる知識と技術を有する診療放射線技師もしくは臨床検査技師が扱うこととなっています。 (http://www.jsmrm.jp/modules/other/index.php?content_id=5)

注2) 「SAR」「Slew rate」「dB/dt」に関する操作モード（「通常管理操作モード」と「第一次水準管理操作モード」の選択）に対する警告の方法がメーカーによって異なりますので注意が必要です。 (https://www.mri-surescan.com/pdf/physician/SSReport_Vol2.pdf)

ポストン・サイエンティック ジャパン株式会社														
デバイス構成	心臓デバイス													
	用途	ベースメーカー		CRT-P		ICD	CRT-D		ICD	CRT-D				
	種別	ACCOLADE MRI DR SL/EL ACCOLADE MRI SR L310 / L311 / L311		INGENIO MRI DR SL/EL INGENIO MRI SR L175 / L176 / L177		VISIONIST X4 VALTUDE X4 U228 / U128	RESONATE ICDシリーズ D412 / D413 / D423 / D433 D332 / D333		RESONATE CRT-Dシリーズ D120 / D121 D400 / D401	RESONATE ICDシリーズ G437 / G447		DYNAGEN ICD D202 / D201 / D022 / D023 D150 / D151 / D152 / D153	DYNAGEN CRT-D G150 / G151 G156 / G158	EMBLEM EMBLEM MRI A209 / A219
	心臓リード 右心室リード	インジヴィティ シリーズ*	ファインライントリーズ**	3-Lineシリーズ**	インジヴィティ シリーズ*	ファインライントリーズ**	インジヴィティ シリーズ*	ファインライントリーズ**	リライテス 4-プロント シリーズ*	リライテス 4-プロント シリーズ*	リライテス 4-プロント シリーズ*	リライテス 4-プロント シリーズ*	*	
	左心室リード	-		-		アキュイティ X4*		-		アキュイティ X4*	-		アキュイティ X4*	
	S-ICDリード	-		-		-		-		アキュイティ ラブリック 2*	-		アキュイティ ラブリック 2*	
	静脈内導管	3Tおよび1.5T使用可		1.5Tのみ使用可		3Tおよび1.5T使用可		3Tおよび1.5T使用可		1.5Tのみ使用可		1.5Tのみ使用可		
	ガトリ式	-		-		水平配置方式、水素鋼子核（プロトノン）、トンネル型ガトリでの使用可能		-		-		-		
	最大空間内距離	50T/m (5000G/cm) ベース+カスマドーム組みみ部位		-		50T/m (5000G/cm) ICD/CRT-Dシステム組みみ部位		-		30T/m (3000G/cm)		-		
MRI装置シーケンス関連	絶縁端子カーレード（1輪当）	-		-		-		-		-		-		
	SAR (全時)の制限	≤4.0W/kg(通常操作モード及び第一次水準管理操作モード)	≤2.0W/kg(通常操作モード)	≤2.0W/kg(通常操作モード)	≤4.0W/kg(通常操作モード及び第一次水準管理操作モード)	≤2.0W/kg(通常操作モード)	≤2.0W/kg(通常操作モード)	≤2.0W/kg(通常操作モード)	1.5T:通常操作モード	-		≤2.0W/kg(通常操作モード)		
	SAR (頭部)の制限	≤3.2W/kg(通常操作モード及び第一次水準管理操作モード)	≤3.2W/kg(通常操作モード)	≤3.2W/kg(通常操作モード)	≤3.2W/kg(通常操作モード及び第一次水準管理操作モード)	≤3.2W/kg(通常操作モード)	≤3.2W/kg(通常操作モード)	≤3.2W/kg(通常操作モード)	1.5T:通常操作モード 3T:通常操作モード-1.5T及び第一次水準管理操作モード	≤3.2W/kg(通常操作モード)		-		
	管理操作モード	第一次水準管理操作モード以内	通常操作モード	通常操作モード	第一次水準管理操作モード以内	通常操作モード	通常操作モード	通常操作モード	上記参照	通常操作モード		-		
	B1+rms の制限	-		-		-		3T:第7胸椎より低い患者ラムダーマークスキャニングセンタの場合 B _{1+rms} ≤2.8μT		制限なし		-		
	外部端子	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	心臓リード	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	ローラバッテリ	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	ローラバッテリ充電	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
植込型デバイス関連	アセピタク配線	-		-		-		-		-		-		
	部位	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	リード	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	リード	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	リード	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	リード	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	リード	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	リード	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
	リード	-		制限なし		-		-		制限なし		-		
生体管理	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
ボストン・サイエンティック ジャパン別表	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
ボストン・サイエンティック ジャパン別表	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
ボストン・サイエンティック ジャパン別表	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-		-		-		-		-		-		
	心臓リード	-												

能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイス一覧表

※ 本一覧表は添付文書を基に各社から情報をいただいてまとめたものです。能動型の条件付MRI対応種込み型医療デバイスの安全使用のためにご利用ください。デバイス構成やシーケンス関連の制限値など各種表示に関するお問い合わせは直接デバイスマーカにお願いします。

日本磁気共鳴医学会

更新: 2020年11月23日

10 of 10

能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイス一覧表

※ 本一覧表は添付文書を基に各社から情報をいただいてまとめたものです。能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイスの安全使用のためにご利用ください。
デバイス構成やシーケンス関連の制限値など各種表示に関するお問い合わせは直接デバイスメーカーにお願いします。

日本磁気共鳴医学会

更新: 2020年9月1日

注 意
 注1) 条件付きMRI対応心臓植込み型電気的デバイス装着患者のMRI検査は、磁気共鳴専門技術者あるいはそれに準じる知識と技術を有する診療放射線技師もしくは臨床検査技師が扱うこととなっています。 (http://www.jsmr.jp/modules/other/index.php?content_id=5)
 注2) 「SAR」「Slew rate」「dB/dt」に関する操作モード（「通常管理操作モード」と「第一次水準管理操作モード」の選択）に対する警告の方法がメーカによって異なりますので注意が必要です。 (https://www.mri-surescan.com/pdf/physician/SSReport_Vol2.pdf)

		日本マイクロポートCRM (株)		
用途		心臓デバイス		
種別		ベースメーカー		
本体	KORA100	KORA250	KORA250 ENO	
デバイス構成	心房リード	BEFLEXシリーズ VEGAシリーズ（除R45） Screwvineシリーズ	BEFLEXシリーズ VEGAシリーズ X Fineリード Screwvineリード Petiteシリーズ	BEFLEXシリーズ VEGAシリーズ X Fineリード Screwvineリード Petiteシリーズ
	右心房リード			
左心房リード		—	—	—
MRI装置 シーケンス 関連	静磁場強度	1.5T	1.5T / 3.0T	1.5T / 3.0T
	ドンリット式	トランジスタ式	トランジスタ式	トランジスタ式
	最大空間均一磁場	制限なし	≤20T/m	≤20T/m
	傾斜場場率（1°/秒当）	±200T/m/s		
	SAR（全身）	≤2.0W/kg		
	SAR（頭部）	≤3.2W/kg		
	管理操作モード	通常管理操作モード		
	B1+rmsの制限			
	誘導済域	胸腹部領域	制限なし	制限なし
	ホルモニコイル	1.5T：制限なし、3.0T：QDあるいはCPコイルによる助起で動作する全身送信コイルを使用すること		
	ローカル送信コイル	制限なし		
	ローカル送受信コイル	周所送受信コイル使用不可		
	アイセンタ配置	頭より上、股関節より下	制限なし	制限なし
	位相	側位で実験なし		
	撮像時間	1度の撮像（RF印加時間）40分以内 次回MRI検査は30分以上の間隔をとること。	1度の撮像（RF印加時間）40分以内 次回MRI検査は、アイセンタ4種から脳 両脳の撮影に記載のとおり場合は24時間以上 の間隔をとること。 次回MRI検査は、アイセンタ4種から脳 両脳の撮影に記載のとおり場合は24時間以上 の間隔をとること。 次回MRI検査は、アイセンタ4種から脳 両脳の撮影に記載のとおり場合は30 分以上の間隔をとること。	1度の撮像（RF印加時間）40分以内 次回MRI検査は、アイセンタ4種から脳 両脳の撮影に記載のとおり場合は24時間以上 の間隔をとること。 次回MRI検査は、アイセンタ4種から脳 両脳の撮影に記載のとおり場合は30 分以上の間隔をとること。
植込み型 デバイス 関連	実験撮像時間	—	—	—
	植込み部経過時間	6週間以上		
	植込み部位	胸部		
	通路リード	不可		
	リードインピーダンス（心房）	200~30000	200~30000	200~30000
	リードインピーダンス（心室）	200~30000	200~30000	200~30000
	リードインピーダンス（RVコイル）	—	—	—
	リードインピーダンス（WCコイル）	—	—	—
	ペーパンダ開閉	—	—	—
	機頭部刺激	2.0V(0.35ms)以下 (Bipolar)		
	MRZカード	設定必要		
	検査中のモード	オートモードの設定可能		
生体管理	デバイスの電池残量	DREモード：D00, V00, 000 SREモード：A00, V00, 000		
	デバイスのフラット機能	電池低減 <500		
	ペーパンダ自動復帰モード	—	—	—
	体温	オートモードの場合は10°CDTでなく自動復帰 タイム設定 (2h, 4h, 6h, 12h, 24h, 48h)		
	体重	実測していないこと		
	筋肉	—		
	監視システム	—		
検査中の患者監視		心電図・パルスオシメータ・ECGモニタ		
体外式除細動器の準備		必須		
備 考				